

事務事業評価表

○基礎情報

課名		契約検査課	作成責任者	常勤職員		常勤職員以外			時間外勤務時間	
施策目標	75	効率的で公正に入札・契約を執行する	押切 和美	管理職	左記以外	再任用短時間職員	臨時職員	非常勤嘱託職員	総時間	一人あたり月平均
				1 人	9 人	1 人	0 人	0 人	1,785 時間	16.5 時間

1 施策指標と実績

施策指標名	第3次実施計画 の現状値	目標値 (30年度)	実績値			
			25年度	26年度	27年度	28年度
入札における一般競争入札の割合	58.6%	62.5%	67.3%	58.6%	53.4%	61.0%

(評価の見方)

- ・ S 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
- ・ A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
- ・ B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
- ・ C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
- ・ D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
- ・ E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
- ・ Z 未着手事業
- ・ 実績 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった
なし

2 事業実績(平成28年度)

No.	事務事業名	事務事業の目的・目指すべき成果	事業の性質	実績			従事者数	会計区分	H28予算 H28決算 (単位:円)	事務事業の指標名	H28目標値	H28実績値	評価	H28業棚選定
		何を・誰を(対象)、どうやって働きかけ(手段)、どうしたいか(生まれる成果)		業務計画	広域連携	行革重点								
1	契約規則等の見直し	市民、事業者等から信頼される透明性の高い契約制度を構築する。	定例・定型的事業				1.16	一般	0 ----- 0	契約規則等の改正等の件数	1件	7件	S	
2	契約制度に係る情報収集事務	他の自治体と連携して情報収集及び調査研究を行い、本市の契約制度の適法性、信頼性を確保する。	定例・定型的事業				0.80	一般	0 ----- 0	協議会等の参加回数	6回	8回	S	
3	工事に係る契約事務	適正に工事が執行できるよう主管課と協力し、発注時期の平準化を図り、迅速かつ的確な契約をできるよう計画的に発注する。	定例・定型的事業				1.55	一般	0 ----- 0	指導及び課題検討会議を通じた指導回数	8回	12回	S	
4	透明性等を確保する契約方法の徹底の指導	法令等を遵守した契約事務を遂行し、市民及び事業者からより信頼される契約事務を遂行する。	定例・定型的事業				1.06	一般	0 ----- 0	全庁的な周知、指導及び研修の回数	8回	13回	S	
5	制限付き一般競争入札への移行	より透明性・公正性・公平性・競争性を高めるために、不適格な事業者等の参入を排除する仕組みを構築する。	定例・定型的事業				0.50	一般	0 ----- 0	契約検査課執行の物品等の制限付き一般競争入札の適用金額	2,000万円	2,000万円	S	
6	電子入札システムの運用	市及び事業者にとって、有意義かつ公正な入札を行うため、電子入札を広く実施する。	定例・定型的事業				0.54	一般	17,299,000 ----- 16,498,578	電子入札の割合	96%	100%	S	

7	本市の契約制度の信頼性向上の取組	実際に起きた課題の対処やこれから起こりうる問題の予防等を行うため、本市の地域性に即した契約制度の改正について組織的に対応する。	定例・定型的事業				0.78	一般	0 ----- 0	入札及び契約制度に係る課内会議の実施	4件	5件	S	
8	小規模修繕契約事業	地域経済活性化及び産業振興の観点等から、入札参加資格者名簿に登録していない事業者が発注する機会を設け、当該事務事業の継続及び活用を図る。	定例・定型的事業				0.40	一般	0 ----- 0	小規模修繕に係る小規模修繕契約希望者への発注割合	35%	19.15%	A	
9	工事検査事務	工事主管課及び受注者に対し、適正な工程管理及び検査時期の平準化を指導し、公共工事の品質確保を図る。	定例・定型的事業				1.22	一般	37,000 ----- 35,102	工事巡視件数	23件	25件	S	
10	総合評価落札方式	ダンピング等の防止、不良・不適格業者の排除及びノウハウ等 価格と品質に優れた工事を調達する。	定例・定型的事業				0.38	一般	20,000 ----- 9,720	総合評価落札方式(簡易型)を適用する件数	1件	0件 (特別簡易型 3件)	A	
11	物品購入等に係る契約事務	競争入札の範囲を拡大し、それに伴う透明性・公正性・公平性・競争性を確保した物品購入契約事務を行う。	定例・定型的事業				1.26	一般	0 ----- 0	物品等の発注に係る指導回数	8回	10回	S	
12	災害応急対策活動	-	定例・定型的事業				0.43	一般	0 ----- 0	-	-	-		
13	庁内共通事務	-	定例・定型的事業				0.51	一般	354,000 ----- 276,990	-	-	-		
合計							10.58	予算 決算 繰越	17,710,000 ----- 16,820,390 ----- -					

3 実施計画事業の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析	
<p>契約検査課の第3次実施計画の事業数は、「災害応急活動」「庁内共通事務」を除いた11事業で、全て定例・定型的事業である。これらの指標の達成度及び事業の実施効果から見ると、「S」の9事業、次いで「A」の2事業となっている。</p> <p>A評価とした「総合評価落札方式」については、総合評価落札方式(簡易型)を実施することを目標とし、結果、実績値0件と目標には達していないが、これは施工計画等の技術的提案を求める簡易型の対象となる工事がなかったことによるもので、定量化された評価項目と入札価格で評価する総合評価落札方式(特別簡易型)を3件実施したことから、成果があったと考えている。また、「小規模修繕契約事業」については、施設等の管理状態によって修繕内容又は受注業者の選定方法が異なることから、実績値が変動し、指標の達成に至らない年度もあり、28年度においては、本事業に該当する修繕の発注が全庁的に少なかったため、目標を大幅に下回ってしまったが、定例的に施設等を管理している課がいへ本事業に係る周知を行っており、成果はあったと考え、A評価とした。</p> <p>指標の達成状況に着目すると、S評価とした9事業においては80%以上達成できたことから、概ね順調に事業が実施できたと考えている。達成できなかった2事業については、契約検査課の事業の中でも契約検査課が主体となって行う事業ではないことから、指標の達成に至らない場合もある。</p> <p>事業の成果に着目すると、9事業において成果があった。入札・契約に係る業務は、各課かいの動向に基づき業務が成立するものもあることから、年度ごとに状況異なると指標の達成に至らない場合もあるが、全ての事業において、一定の成果はあると考えている。</p> <p>一方、職員の時間外勤務に着目すると、総時間で1,785時間、一人当たりに換算すると月平均16.5時間であり、27年度と比較して、一人当たりの月平均時間で1.4時間増加した。契約検査課の事業は、入札、契約、検査といった各業務において繁忙期があり、相手あつての業務のため、時間外勤務の縮減にあたっては、発注スケジュール等適正な契約事務の執行が全庁的に徹底されないと難しいところがある。</p>	

4 平成28年度業務棚卸評価における改善の取組結果

No.	事務事業名	取り組みの結果
4	透明性等を確保する契約方法の徹底の指導	平成21年度から実施してきた財務会計及び契約等の書類の総点検(以下「総点検」という。)について、職員が財務会計及び契約等(以下「財務会計等」という。)に係る事務を適正に行うよう意識付けるといふ観点で、一定の効果が得られたと判断し、上半期に平成27年度分の総点検を実施したことを以て、終了することとした。 また、総点検終了後の対応として、財務会計等に係る事務の執行能力を向上させることを目的とする研修等を実施する方向で、準備を進めた。
5	制限付き一般競争入札への移行	制限付き一般競争入札は、かながわ電子入札共同システムにより執行することから、電子入札に対応できていない事業者に対し、電子入札実施への理解について周知し、平成28年度から、物品等における入札案件について、原則、電子入札により執行した。 また、工事及び工事に係る委託においては、電子入札で100%執行していることから、物品購入等については、複数ある契約方法のうち、事務の煩雑化を回避するため、予算金額1,000万円以上2,000万円未満について執行していた意向確認型指名競争入札を廃止し、700万円以上について、制限付き一般競争入札で執行するよう、平成29年度に向けて制度整備を行った。
10	総合評価落札方式	平成28年度の発注工事の中で、施工計画等の技術的提案を求め、入札価格と合わせて評価する総合評価落札方式(簡易型)に該当する工事がなかったため、実績は0件となったが、総合評価落札方式(特別簡易型)を3件実施した。

5 新たな行政改革重点推進事業(本項目に記載した場合、別途行革重点推進事業管理表を作成していただきます)

No.	事務事業名	重点事項名	取り組みの概要
1	該当なし	-	-